

全解工連発 0622 号

令和 7 年 1 月 14 日

公益社団法人全国解体工事業団体連合会
正会員各位

(公社) 全国解体工事業団体連合会

会長 井上 尚



解体工事における死亡事故について (注意喚起)

平素は当連合会の活動に対しご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和 7 年 1 月 9 日午前、JR 千葉駅近くの旧千葉市文化交流プラザ（千葉市中央区富士見 1 丁目、地上 11 階、地下 2 階）の解体工事現場で、2 階の床が抜け落ちて作業員 3 人が生き埋めになり、このうち 70 代と 50 代の男性 2 人が死亡する事故が発生しました。

報道によりますと、当時現場では建物の 3 階部分の解体が行われていて、取り外した鉄骨を 2 階に置いたところ、重みで床が抜け、1 階の天井が崩れ落ちたとみられるということです。

解体工事における事故は決して起こしてはならないものであり、安全施工こそ第一に求められるものであります。正会員の皆様におかれましては、あらためて解体工事の危険性を十分に認識し、安全管理に一層注意していただきますよう会員企業への周知徹底をお願いします。